

# 寄せられた意見

No. 100-1

受付日	H18. 3. 7	年齢		居住 市町村名	下川町
件名					

Date: \_\_\_\_\_ No. 1

天塩川流域委員会御中 下川町 〇〇〇〇

天塩川流域委員会を傍聴している一住民として意見を述べさせていただきます。

天塩川の安全性は低くてもかたかないのではないか、農業者が我利愛してもらえば良いのではないかとゆう一部の委員の発言は、無意味と同時に常識のある人とは思われません。ただただ怒りを覚えています。

多少の犠牲はほかにないと考えている委員さんは、天塩川流域のことは何も知らず、治水対策は、どうあるべきかなども何も知らないおに見えます。

いも、分からないから勉強したい、あと検討したいといっています。天塩川流域委員会は委員が勉強する場ではなく、委員が専門の立場から意見を述べる場ではないのか、ある委員が洪水の時の排水を溜めシステムを提案していましたが、去った後の荒涼とした砂漠が荒野に成っている様は素人でも想像できます。

我町の環境は犠牲に成っても良いということではないか、これから下川町は「森林と湖のあるまち」人に優しい森の中の暮らしを目指していきます。

天塩川流域の治水、利水にも効果があって、我々住民も生活の未来を描ける「このシステム」がどうして悪いのか理解できません。

しかも代替案として提案されているものは議論の対象にもならないように思います。

これ以上議論する必要は無いと断言したい思います。

天塩川のサクラマス資源については、河発局から天塩川流域の塩の魚道について発言がありました。

システムにも、わかりたい魚道の提案が、なされています。

※ 〇〇〇〇箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています

# 寄せられた意見

No. 100-2

受付日	H18. 3. 7	年齢		居住 市町村名	下川町
件名					

2

天塩川全体で考えれば、サクラマス資源は守られると  
思います。  
ある委員から、日本海のサクラマスの魚獲量が減っているのは、  
天塩川のサクラマスの減少によるものか、大きいと言ってください。  
天塩川のサクラマスはもとより豊かなくとも魚獲量も少ないと聞いて  
います。又、北の委員もサクラマスは、ほとんと獲って  
いないと思います。  
日本海全体のサクラマス魚獲量の減少原因を天塩川はサクラ  
マスが減っているためだとするのは、小に落ちません。  
いずれにしても天塩川のサクラマス資源について、サハ川下流が  
過度な負担を強いることには納得できません。  
天塩川上流では、子供達が放流した「ヤクヘ」を釣人が、  
あつと言つて釣っているとも聞いています。ヤクヘ保護として  
いる人達、環境・環境といっている人達、札幌、旭川を  
含め、天塩川の環境のために、スバリ何もしていません。  
先にも申し上げましたが、天塩川流域に生活している人々には  
「多少の犠牲を払って、……」と存在という非常識極まり  
ない言動には、今も信じがたい思いで、絶対に許す訳  
にはいきません。  
この地に生きている人々のプライドや尊厳を踏みにいる  
もので、好まずを知って下さい。  
もう一度申し上げます。この天塩川流域委員会、各委員  
さんの勉強会の場ではありません。  
議論はつくされたと承知ですが、いかに下流が  
清水委員長さん決断して下さい。